

The Art of Kiyoshi NAKASHIMA

特別展

中島潔

新しい風

—希望 明日へ生きる—



《新しい風》2011年（水彩 ケント紙） 通期展示 ©中島潔

2019年 6月22日(土)～9月1日(日)

・会期中に一部展示替えを行います。(後期展示は7月30日(火)から開始)

会期中には書籍や複製絵画をはじめ、中島潔作品をモチーフにした関連商品を特別販売します。

主催・会場：青梅市立美術館

協力：有限会社アトリエ・ウメ、株式会社アートカフェ

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：大人500円(400円)、小・中学生100円(80円)

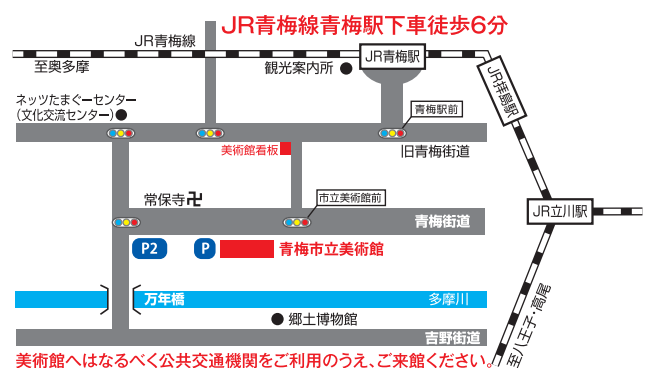
*()内は20名以上の団体料金です

*障がい者手帳をお持ちの方と付添いの方1名(障がい者手帳をご提示ください)、青梅市内在住の65才以上の方(免許証、保険証など住所と生年月日のわかるものをお一人ずつご提示ください)は無料です。

休館日：月曜日(ただし、7月15日と8月12日は開館し、7月16日(火)と8月13日(火)を休館とします)

*館内での飲食、施設敷地内での喫煙、また展示室内での撮影や携帯電話の使用はご遠慮ください。

青梅市立美術館 青梅市立小島善太郎美術館



美術館へはなるべく公共交通機関をご利用のうえ、ご来館ください。

The Art of Kiyoshi NAKASHIMA

特別展

中島潔

新しい風

—希望 明日へ生きる—

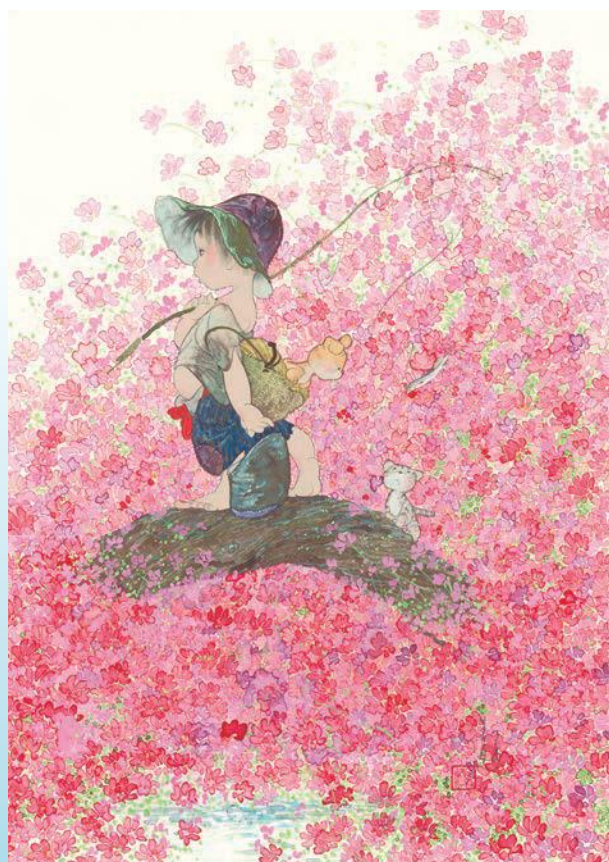
中島潔(なかしま・きよし 1943年～)は、独学で絵を学び、33歳で画家として独立した異色の人物です。1982年にNHKの「みんなのうた」のイメージ画として採用されて以来、そのぬくもりのある作風は人気を博し、現在に至っています。

本展は中島の代表作から「NHKラジオ深夜便」のテキストの表紙絵を含む、近作までを一堂で紹介するものであり、東京での展覧会開催は8年ぶりとなります。中島の心温まる作品世界を、是非この機会にご堪能ください。



中島 潔 (なかしま・きよし)

- 1943年 誕生、佐賀県出身。
- 1961年 東京。様々な仕事をしながら絵画を独学で学ぶ。
- 1971年 渡仏。半年間パリで美術学校や美術館で絵画を学び、画家になる決断をする。
- 1982年 NHK テレビ「みんなのうた」のイメージ画を手がけ、全国的に脚光を浴びる。
- 1987年 ポローニャ国際児童図書展において、絵本『木霊みようと』がグラフィック賞を受賞。
- 1996年 NHK ラジオ「ラジオ深夜便」のテキストの表紙を手がけ、現在に至る。
- 2010年 京都・清水寺成就院に《生命の無常と輝き》襖絵46枚を奉納。2013年まで全国を巡回。
- 2015年 京都・六道珍皇寺に《地獄心音図》を奉納。2018年まで全国を巡回。
- // 「新しい風」シリーズが全国を巡回。
- 2019年 青梅市立美術館にて「中島潔 新しい風ー希望 明日へ生きるー」開催。



《花の音色》2010年(水彩 ケント紙) 後期展示 ©中島潔



《大漁》2010年(岩絵具・顔彩 和紙) 前期展示 ©中島潔



《空》2010年(岩絵具・顔彩 和紙) 通期展示 ©中島潔

<会期中のイベント>

①作家によるギャラリートーク&サイン会

- 日 時:8月4日(日)
- 午前11時～ 会場内での作家によるギャラリートーク(約60分を予定)(要観覧券)
内容:中島潔先生が自作を前に、作品についての思いを語ります。
 - 午後0:30～ 会場横でのサイン会(約60分を予定)
(版画、書籍ご購入の方先着100人に当日朝から整理券を配布、要観覧券)

②当館学芸員によるギャラリー・ガイド

- 日 時:7月20日(土)、8月25日(日)
- 各日とも午後2時開演(午後1時30分から受付開始)
- 定 員:20人(先着順)
- 参加費:無料(ただし、要観覧券)



《糸とんぼ》2013年(水彩 ケント紙) 後期展示 ©中島潔